

# メディアは何を伝えるのか

～真実とは何か、虚偽とは何か、多様な視点をもとう～

講演：森達也さん(作家・映画監督)

作家として、フィクション・ノンフィクションを問わず、様々な切り口から、社会やメディアを切り取り、常に多様な視点から見ていくことの大切さを語ってきた森達也さんが、15年ぶりの新作映画『FAKE』を完成させました。タイトルにあるFAKEとは、偽造する、見せかける、いんちき、虚報といった意味があります。今回の公開講座では、真実とは何か、虚偽とは何かをメディアを通して考えていきます。それは、メディアとは何かの問いかけでもあるでしょう。

映像表現論担当非常勤講師  
シアターキノ代表  
中島 洋



『FAKE』(2016/109分) 監督・撮影/森達也



## 森達也監督

1956年 5月10日 広島県呉市生まれ。  
1986年 テレビ番組制作会社に入社。デビュー作は小人プロレスのテレビドキュメント作品。以降、報道系、ドキュメンタリー系の番組を中心に、数々の作品を手がける。  
1998年 オウム真理教の荒木浩を主人公とするドキュメンタリー映画『A』を公開。  
2001年 続編『A2』が、山形国際ドキュメンタリー映画祭で特別賞・市民賞を受賞。その後はテレビ東京の番組『ドキュメンタリーは嘘をつく』などに関わる。現在は執筆が中心。近著に、『A3』(集英社インターナショナル)、『僕のお父さんは東電社員です』(現代書館)、『311を撮る』(岩波書店/共著)など多数。

6月10日(金)10:30～(終了12:00)

北星学園大学 A館401教室 **入場無料**

〈ご注意〉途中からの入場はご遠慮ください。教室内でのご飲食は固くお断りいたします。  
問合せ:北星学園大学 (社会連携課 891-2731)

★『FAKE』は6/18(土)～シアターキノにてロードショー